

2007年3月期 決算説明会



2007年3月竣工の研究開発棟



株式会社ナナオ

見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。



2007年3月期 決算概要

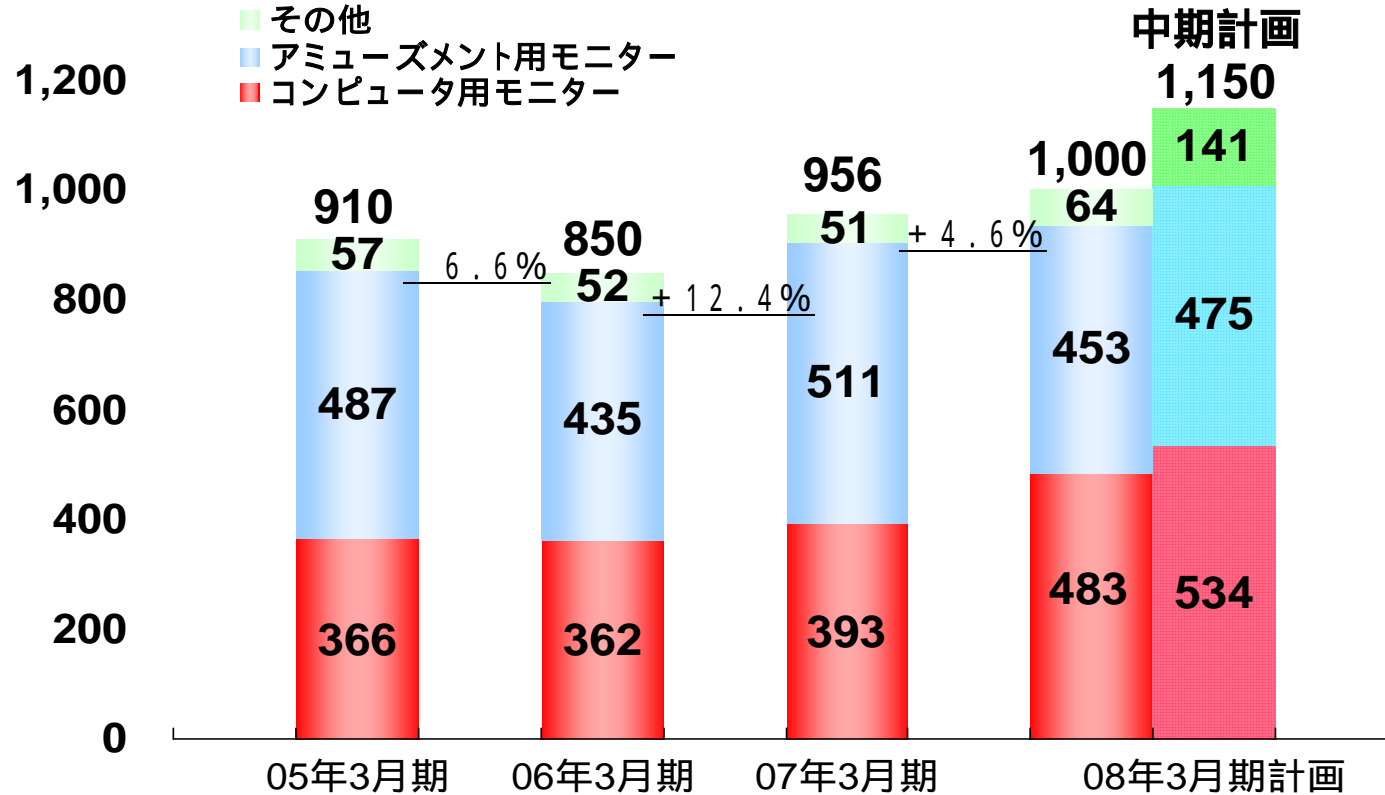
(百万円)

	06年3月期		07年3月期		前期比
	売上高	100.0	売上高	100.0	
売上高	85,057	100.0	95,611	100.0	+12.4%
売上総利益	22,997	27.0	25,010	26.2	+8.8%
営業利益	11,879	14.0	11,656	12.2	1.9%
経常利益	11,980	14.1	11,754	12.3	1.9%
税金等調整前 当期純利益	12,027	14.1	12,162	12.7	+1.1%
当期純利益	7,257	8.5	7,713	8.1	+6.3%



売上高推移

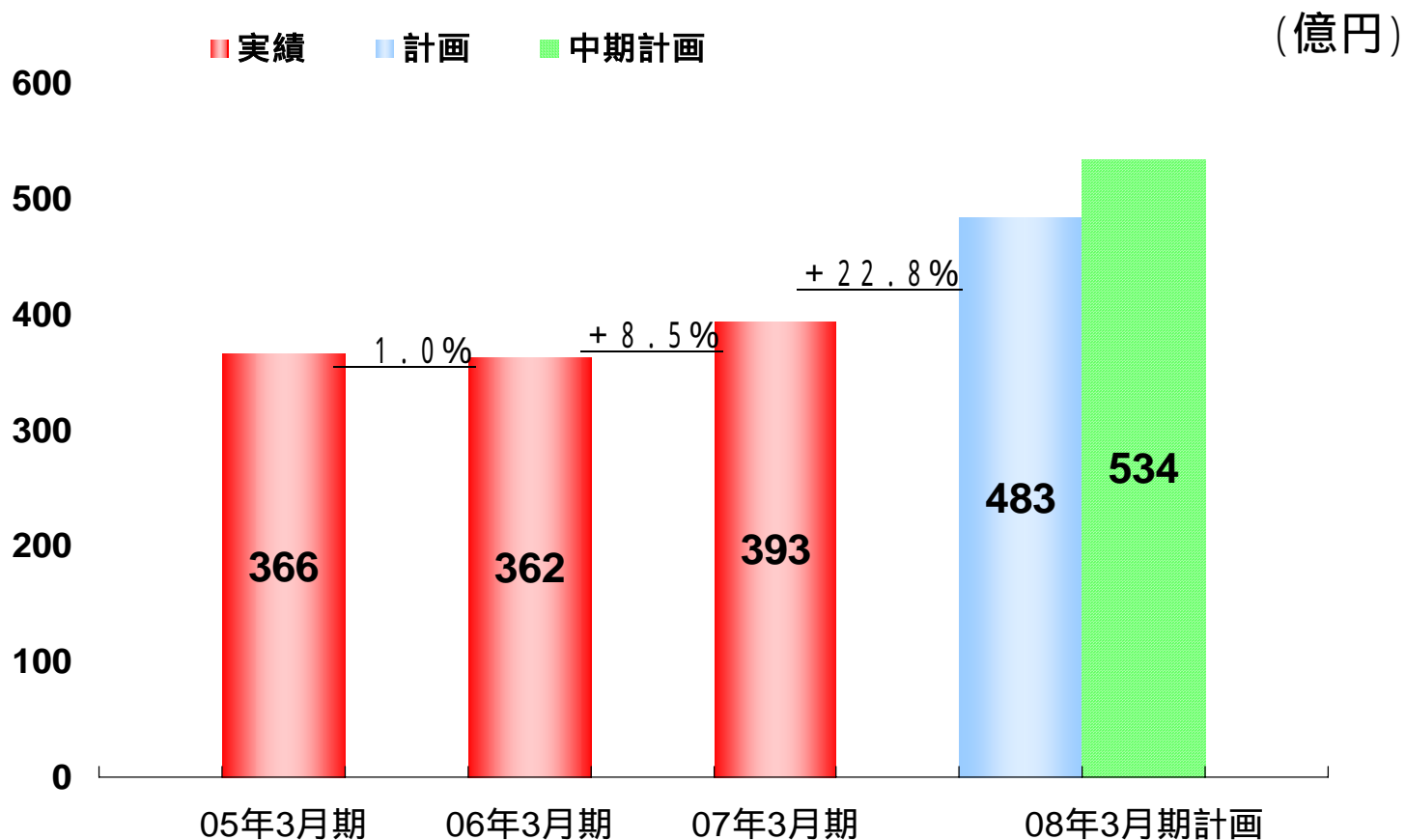
(億円)



- ・医療、グラフィックス市場向けLCDモニターが伸張
- ・アミューズメント用モニターは人気機種を中心に好調に推移
- ・売上高は過去最高



売上高推移(1) LCDモニター

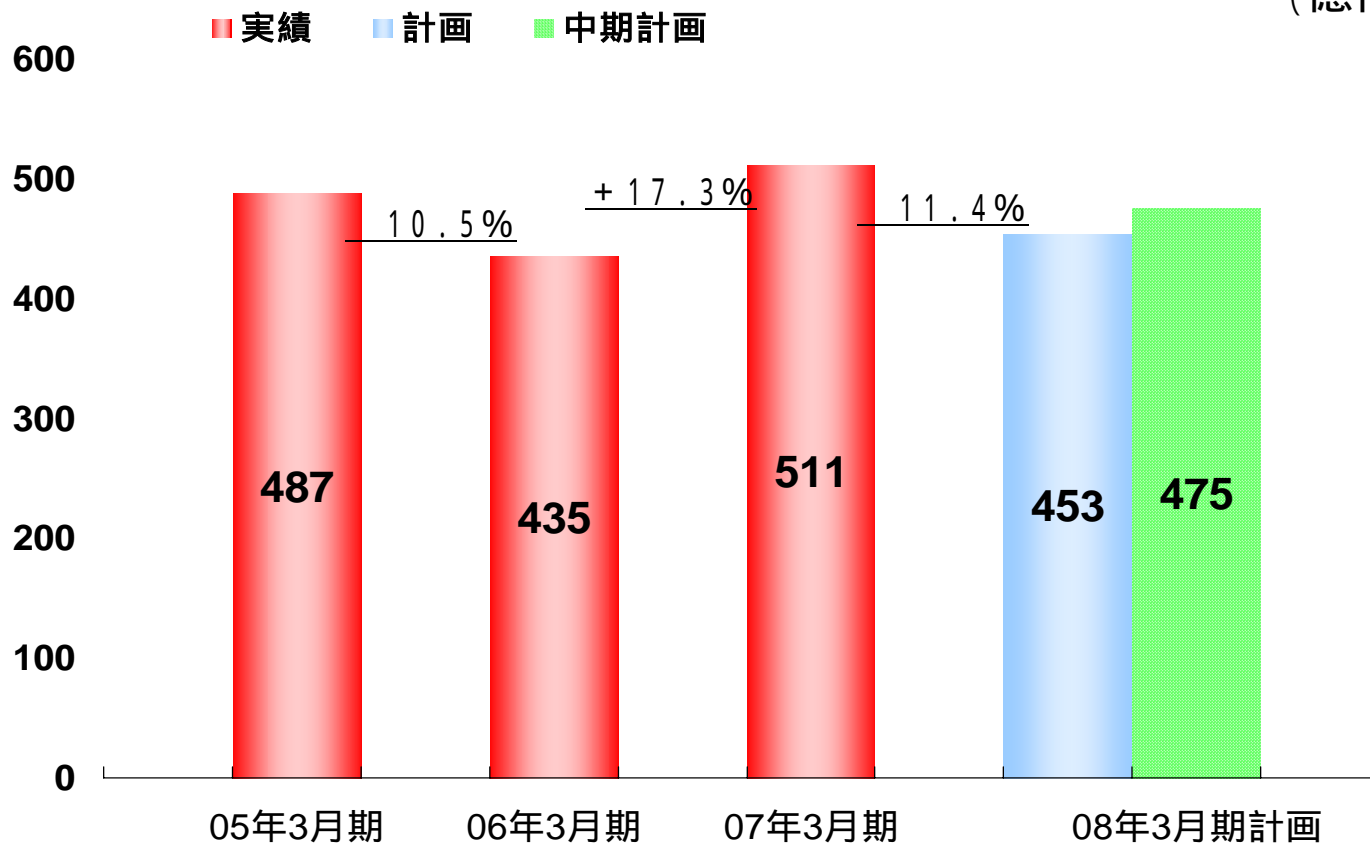


- ・LCDモニターは大型化、ワイド化が伸展し、増収
- ・医療、グラフィックス市場向けLCDモニターは着実に伸張



売上高推移(2) アミューズメント用モニター

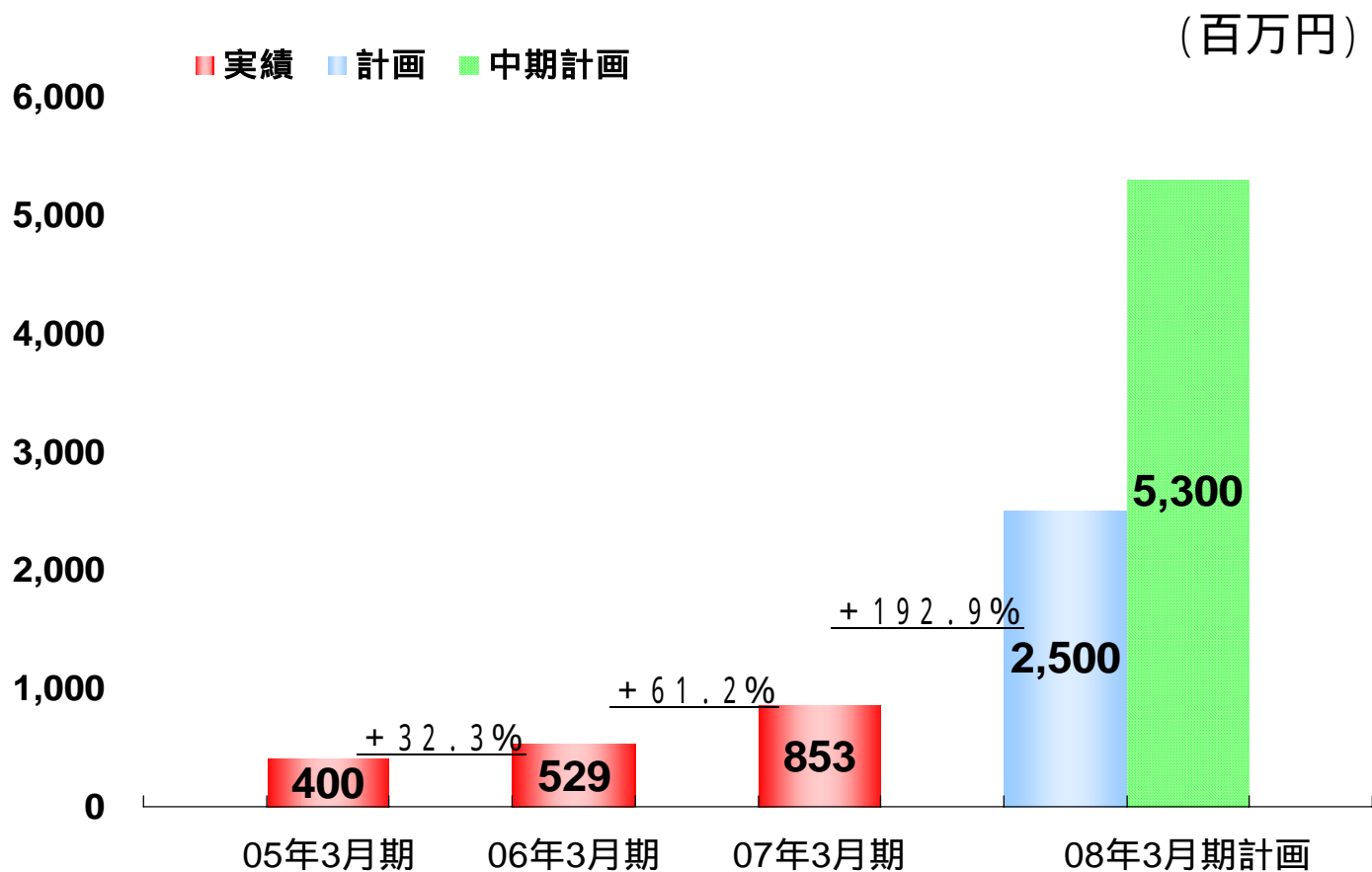
(億円)



- ・人気機種を受注が好調
- ・立体視、ギミック搭載モニター等の多様な機種を販売



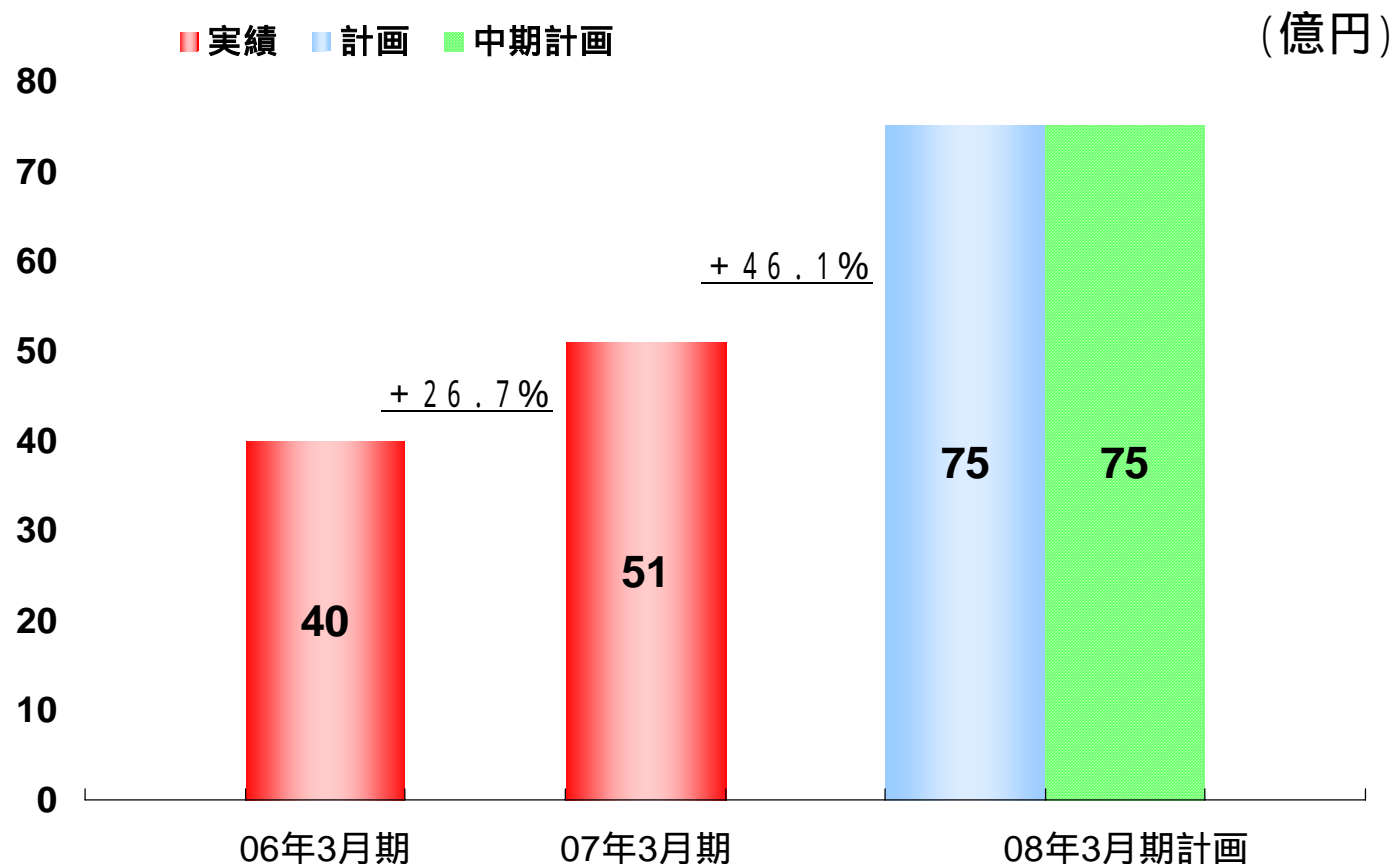
売上高推移(3) 液晶テレビ



- ・FORIS.TVの新機種3モデルをリリースし、販売伸張
- ・ダイレクト販売の拠点としてEIZOガレリア銀座をオープン
- ・FORIS.TVのブランド認知向上、ダイレクトサイトの活性化



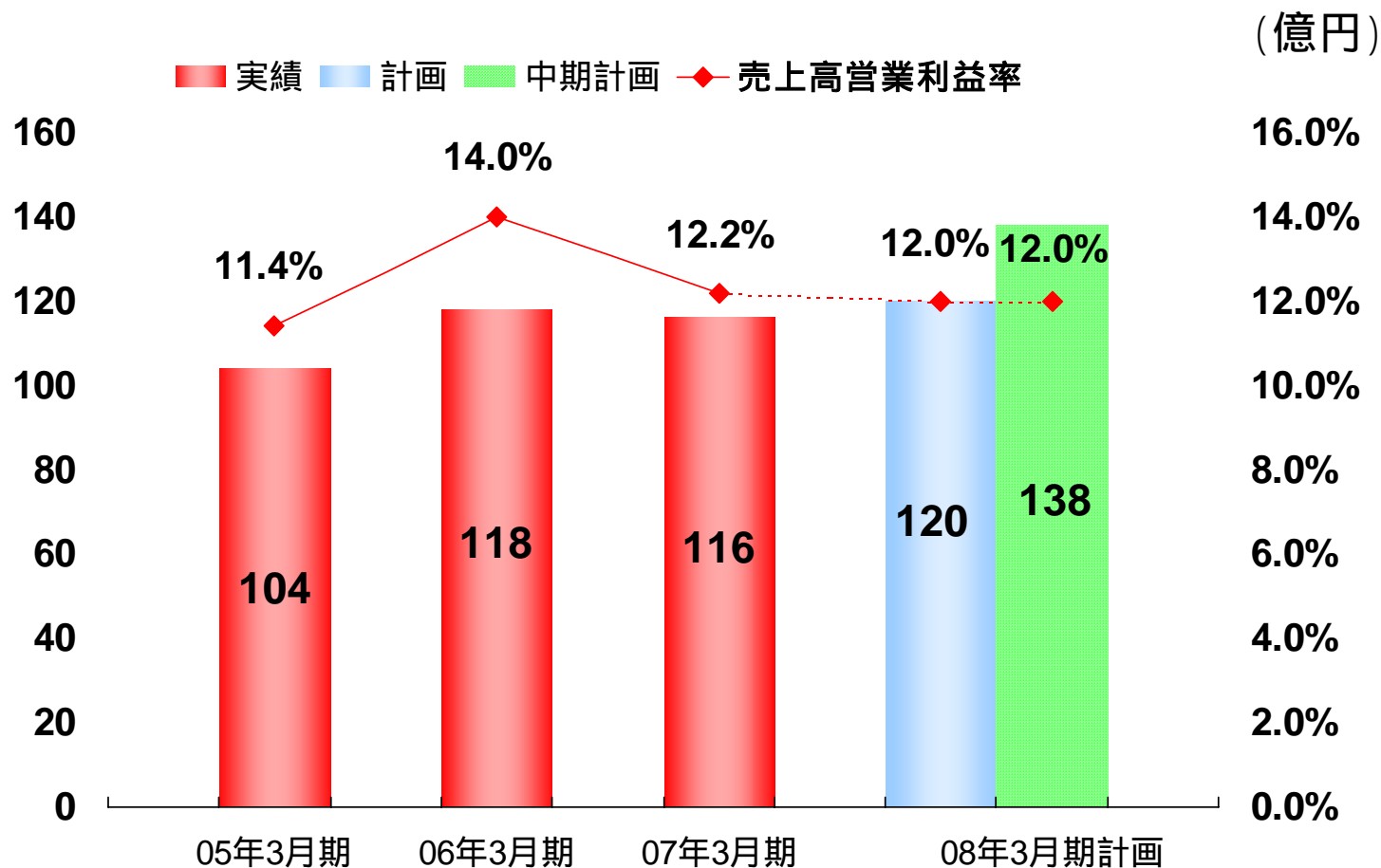
売上高推移(4) ダイレクト販売



- ・ワイドモニター新機種発売により、ダイレクト販売が伸展
- ・ダイレクトサイトの認知度向上、ダイレクト専用モデルのリリースや、効果的なBtoB営業を展開



営業利益推移

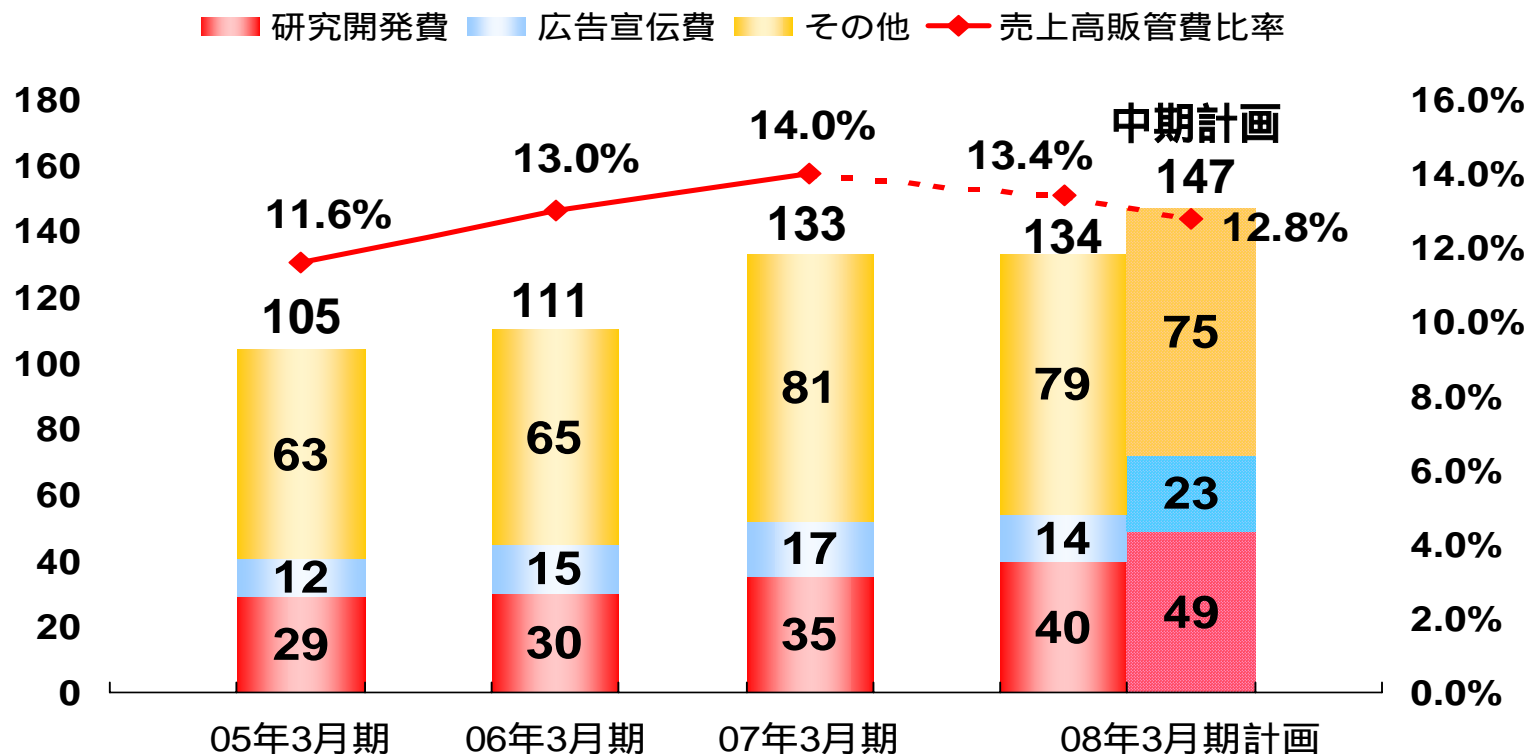


- ・増収に伴い売上総利益は増加したものの、販売費及び一般管理費増により減益
- ・開発体制強化による研究開発費の増加や、EIZOガレリア整備に係る経費が増加



販売費及び一般管理費推移

(億円)



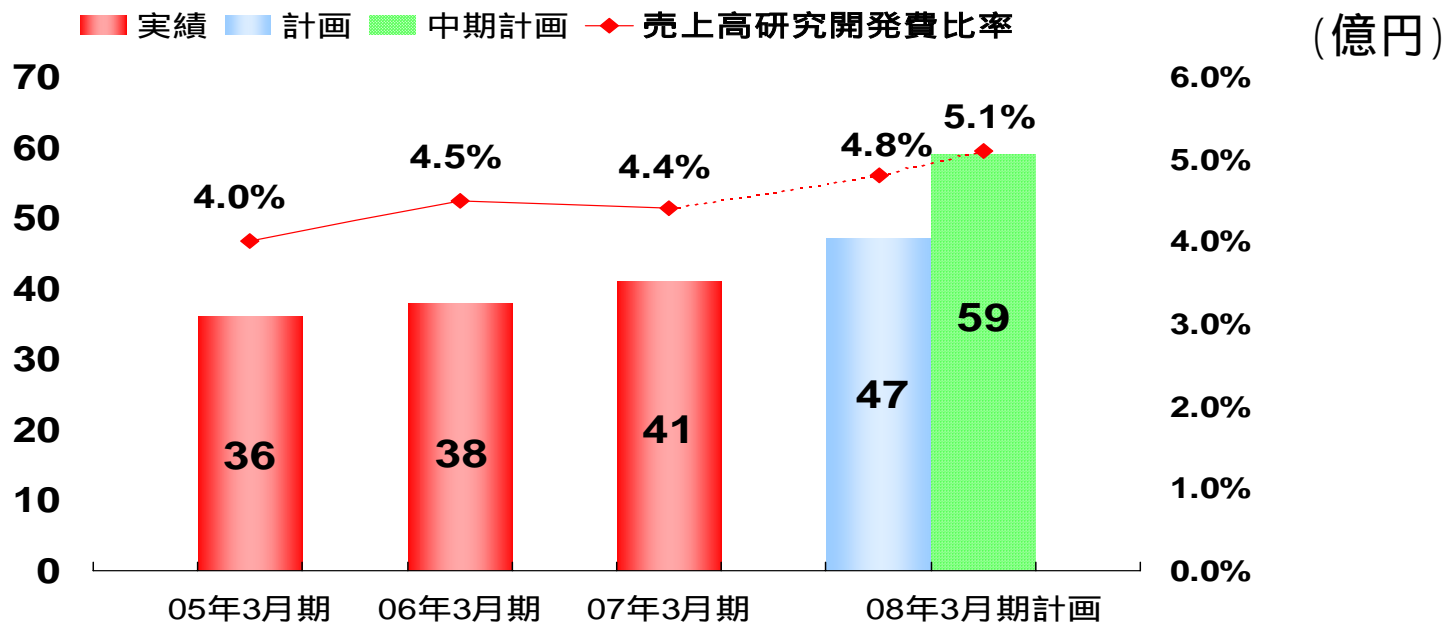
・医療、グラフィックス市場向けLCDモニターのラインナップ拡充による研究開発費の増加

・エンドユーザーに直接アクセスすること及び収益力向上のため、FORIS.TVを始めとしたダイレクト販売の販促活動を積極的に展開

・EIZOガレリア銀座を始め、ダイレクト販売拠点の整備に伴う経費増



研究開発費推移



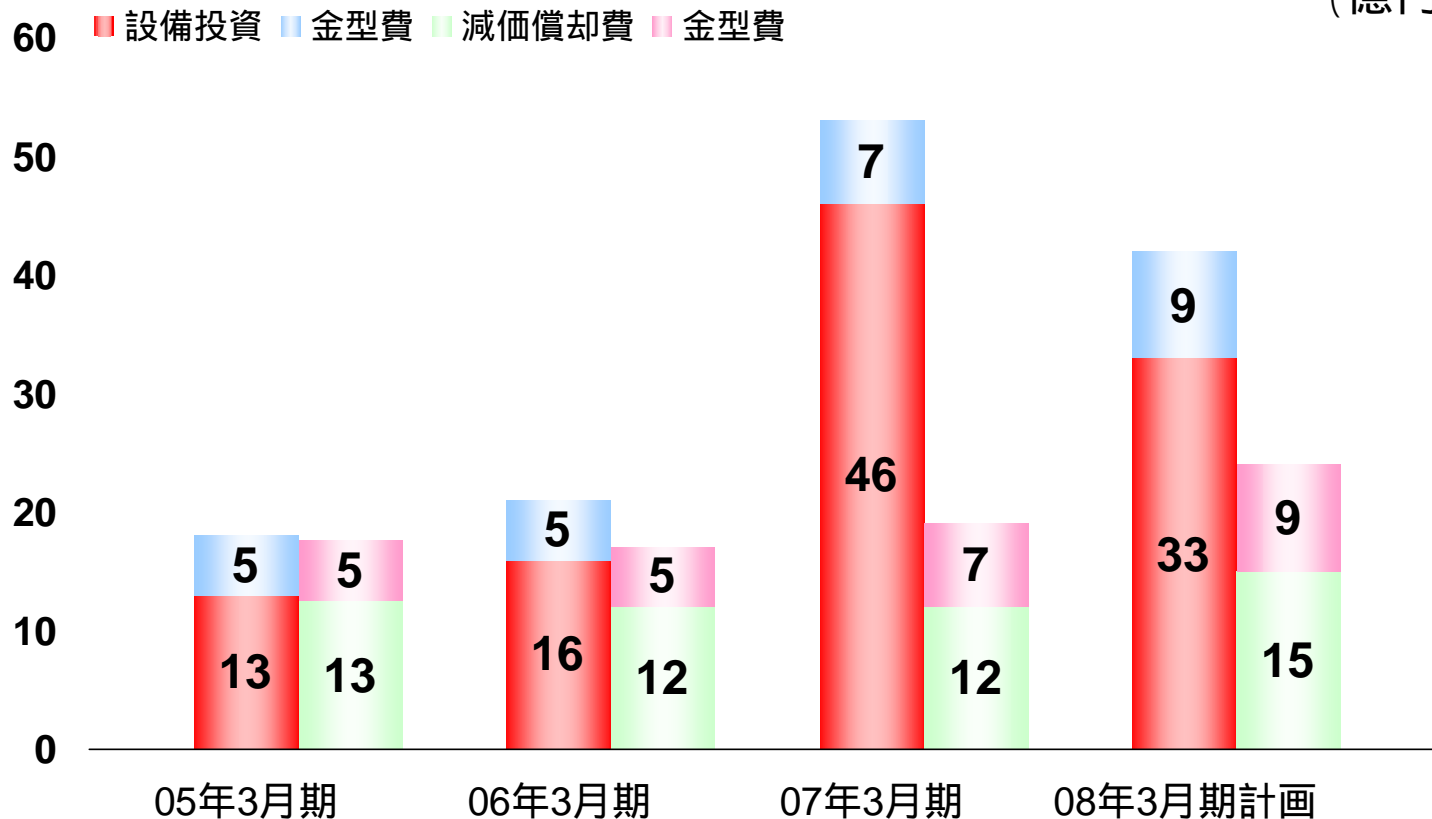
開発人員数 (各期末)	05年3月期	06年3月期	07年3月期	08年3月期計画
	304	338	415	551

- ・医療用LCDモニターの新技術、新領域への研究開発費増
- ・ワイドモニターの新規開発及び開発機種数の増加
- ・ゲームや遊技機用のソフト開発会社である、アイレムソフトウェアエンジニアリング(株)に東京開発室を新設し、ソフト開発力を強化



設備投資額推移

(億円)

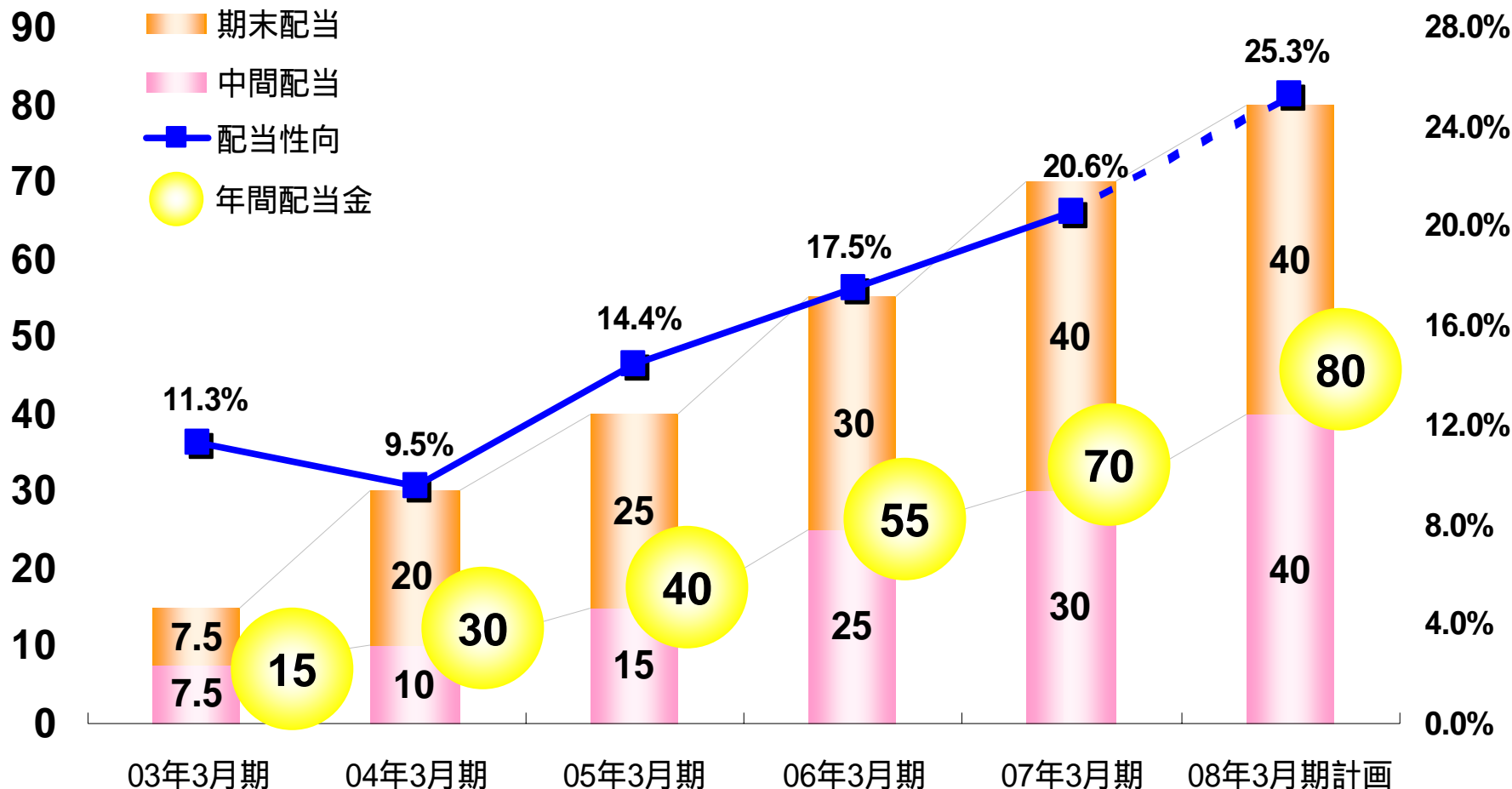


・R&D体制の充実・強化を図るため研究開発棟を建設
(2006年度設備投資額のうち31億円は研究開発棟関連)



配当推移

(円/株)



配当性向は連結ベース

08年3月期は予定

株主還元率の目標水準は連結当期純利益の30%





株式会社ナナオ

石川県白山市下柏野町153番地

〒924 - 8566

お問合せ

担当：経理部 秋常(あきつね)

電話番号：076-275-4121

www.eizo.co.jp

